

Teamwork

栃木市立寺尾中学校
第1学年だより 6月号

認め合い ～みんなの心をつないで～

日々中学生らしい姿へ成長しています

入学から2か月が過ぎ、様々な活動が軌道にのってきました。5月には初めての中間テストがあり、生徒会総会があり、また新しい経験を積むことができた1か月でした。特に中間テストについては、範囲表が配られると、悩みながら目標・計画を立て、テスト勉強を進めていました。結果が順位として示されるのも初めての経験で、一人ひとり感じるころはあるでしょうが、結果だけに一喜一憂するのではなく、テストを解き直すとともに、テストに向けての取組をよく振り返り、今後の学習に生かしていけると良いと思います。ご家庭でも、次につながる励ましの言葉をかけていただけるとありがたいです。

充実の5月を終え、6月となりました。今月は、1年生としての大きな行事である体験・校外学習があり、期末テストもあります。校外学習については、スローガン決めやしおり作成などで実行委員が頑張っています。また、事前学習や班別行動計画を学習係が中心となって進めているところです。行事を通して成長していく姿が見られ、とても嬉しく感じています。保護者の皆様にはお弁当の準備等でお世話になりますが、ご協力、よろしくお願いたします。なお、学校外に出での活動になりますので、心配なことがありましたらいつでもご連絡ください。

校外学習スローガン

ルール・マナー
一致団結を心がけ
主体的に行動?
ふるさとを知ろう!

スローガン決定!

※当初の計画では、解散式を学校で行う予定でしたが、寺尾公民館でバス降車の後、そのままそこで解散式を行い、下校としますのでご了承ください。(解散予定は16:10です。車で迎えの場合は公民館にお願いいたします。自転車で登校した生徒は、学校に戻った後、下校となります。)



部活動終了時刻 18:00 完全下校時刻 18:15
※6月からは2・3年生と同じ活動時間になります。

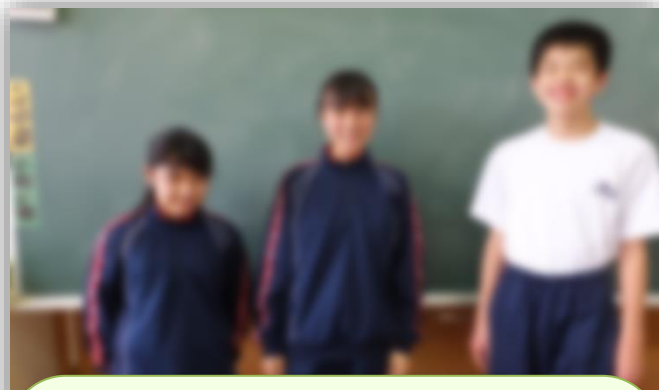


6月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
30	31 ALT	1 B日課 小中合同引渡訓練 14:35 引き渡し 部活動休養日	2 栃木県春季大会 (バドミントン)	3 栃木県春季大会 (バドミントン)	4	5
6 歯と口の健康週間 (～10日)	7 ハイパーQUテスト(朝学時) 専門委員会 ALT・SC	8 部活動休養日	9 移動図書館	10 集金引落日 読み聞かせ	11	12
13 期末テスト範囲表配付	14 アルミ缶回収 ALT	15 県民の日 プール開き 部活動休養日	16	17	18 修学旅行(3年生)	19 修学旅行(3年生)
20 部活動休止 体験学習 15:40 下校 職場体験学習(2年生) 修学旅行(3年生)	21 部活動休止 校外学習 16:10 下校 職場体験学習(2年生) 修学旅行振替(3年生)	22 体験・校外学習まとめ 14:30 下校 職場体験学習(2年生) 修学旅行振替(3年生) 部活動休養日	23 テスト前部活動休止 移動図書館	24 テスト前部活動休止	25 テスト前部活動休止	26 テスト前部活動休止 夜8時以降 ノーメディアデー
27 期末テスト① 社・数・理 部活動休止 夜8時以降 ノーメディアデー	28 期末テスト② 英・国 ALT	29 表彰・講話集会 部活動休養日	30	1 I期時間割終了	2	3

6月からは部活動の活動時間が長くなるため、これまでよりも疲労を感じるかもしれません。梅雨に入り体調も崩しやすい時期になりますので、通常よりも健康面への配慮をお願いいたします。

専門委員会の活動も頑張っています



健康体育委員会

メンバー：●●●●さん・●●●●さん・●●●●さん

活動内容：シャボネット補充
衛生チェック
加湿器や扇風機の管理・換気
体育の準備体操

「元気に頑張ります！」

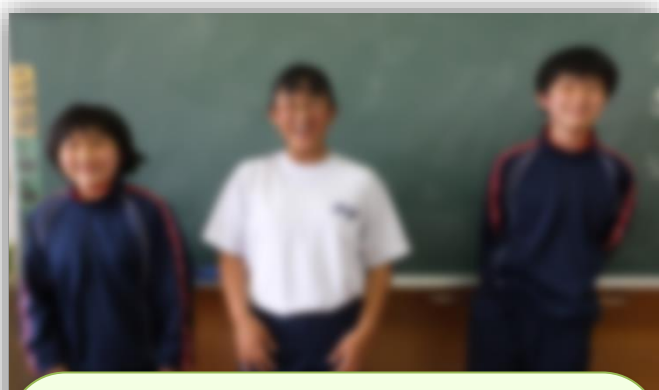


給食委員会

メンバー：●●●●さん・●●●●さん・●●●●さん

活動内容：給食当番の衛生チェック
コンテナ室の後片付け
1月の給食週間の運営
(集会・リクエスト献立・交流給食)

「初めての委員会なので頑張りたいです！」

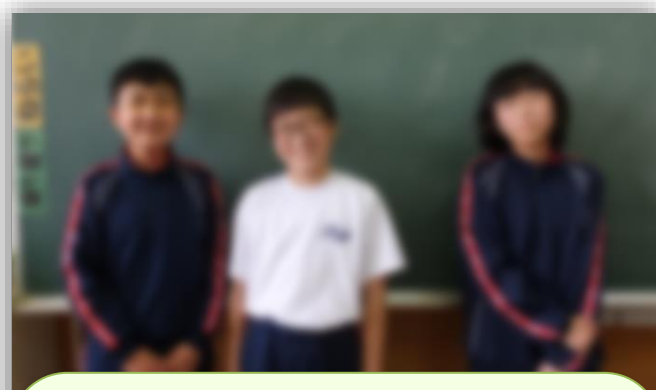


報道環境委員会

メンバー：●●●●さん・●●●●さん・●●●●さん

活動内容：給食時間の放送
(リクエスト放送・寺中劇場・広げよう友の輪)
アルミ缶&エコキャップ回収
一人二鉢運動

「みんなの役に立てるように頑張ります！」



福祉図書委員会

メンバー：●●●●さん・●●●●さん・●●●●さん

活動内容：図書当番(カウンター)
返却督促
推薦図書の管理
募金の呼びかけや回収

「責任感をもって仕事に取り組みます！」



美しい靴箱に感動！

昇降口の靴箱は、いつ見てもきれいに靴がそろっています。それは、脱いだ靴を押し込んでいるのではなく、きちんと手を添え、かかとを合わせているからです。小さいことではありますが、こういう細かなことに気を配れることはすばらしいことで、社会の中でより良く生きる力だと思います。

